Q-LEAP 光・量子飛躍フラッグシッププログラム 次世代レーザー領域 第 11 回領域会議

日時：令和 6 年 6 月 26 日（水）13:00-17:00

場所：武田先端知ビル 武田ホール

司会：（坂上 和之 東京大学工学系研究科）

13:00-13:05 開会の辞 石川 顕一（先端レーザーイノベーション拠点代表 東京大学 教授）

13:05-13:10 挨拶 相原 博昭（東京大学 理事・副学長）

13:10-13:15 挨拶 澤田 和弘（文部科学省 研究振興局 基礎・基盤研究課 量子研究推進室長）

13:15-13:20 挨拶 近藤 公伯（Q-LEAP 次世代レーザーPD

量子科学技術研究開発機構 関西光量子科学研究所 量子応用光学研究部 部長）

13:20-13:55（講演 20 分・質疑 15 分）

「次世代アト秒レーザー光源と先端計測技術の開発」

山内 薫（東京大学 アト秒レーザー科学研究機構 特任教授）

13:55-14:20（講演 10 分・質疑 15 分）

「強相関量子物質におけるアト秒光機能の開拓」

岩井 伸一郎（東北大学 大学院理学研究科 教授）

14:20-14:45（講演 10 分・質疑 15 分）

「自由電子レーザーで駆動する高繰り返しアト秒光源のための基礎基盤技術の研究」

羽島 良一（量子科学技術研究開発機構 関西光量子科学研究所 部長）

14:45-15:00 休憩

15:00-15:35（講演 20 分・質疑 15 分）

「光量子科学によるものづくり CPS 化拠点」

石川 顕一（東京大学 光量子科学連携研究機構 教授）

15:35-16:00（講演 10 分・質疑 15 分）

「先端ビームによる微細構造物形成過程解明のためのオペランド計測」

橋田 昌樹（京都大学 研究員／東海大学 総合科学技術研究所 教授）

16:00-16:25（講演 10 分・質疑 15 分）

「超短パルスレーザー加工時の原子スケール損傷機構の解明に基づく材料強靱化指導原理の構築」

佐野 智一（大阪大学 大学院工学研究科 教授）

16:25-16:35（講演 5 分・質疑 5 分）

「Q-LEAP 次世代レーザー領域 HQ の取り組みに関して」

藤原 孝成（理化学研究所 光量子工学研究センター）

16:35-16:55 議論 SPD/AM 中心に（20 分）

16:55-17:00 講評 近藤 SPD

第 11 回領域会議は対面のみでの開催となりますが、「秘密保持誓約」は引き続き電子的に実施する形といたします。下記 URL より電子署名をいただき、ご参加いただきますようお願いいたします。（当日受付にて署名済みであることを確認させていただきます）

Q-LEAP 次世代レーザー領域第 11 回領域会議秘密保持誓約ページ

<https://forms.gle/cgF5vcdoFGSJrFfw9>